

2020 春季生活闘争方針を確認！

私たちが未来を変える！
すべての労働者の
「底上げ」「底支え」
「格差是正」と
働き方の見直しで！



○連合秋田第46回地方委員会

- ・とき：2020年2月6日（木）
- ・ところ：イヤタカ（秋田市）
- ・参加者：約100人

○ 主催者挨拶：連合秋田 黒崎保樹会長



冒頭、黒崎会長は「本日は、2020春季生活闘争が議論の主要課題である。現状の課題を解決し、次につながる春季生活闘争にする。」と述べた。その後、「取り巻く情勢」「2020春季生活闘争に対する思い」「政治課題」についてふれ、「令和の時代になって最初の春季生活闘争である。組合員はもとよりすべての働く者のための春季生活闘争、『みんなの春闘』とするために、組織された私たちが『労働組合の顔が見える運動』を、全力を尽くしてその期待に応えていこう！ともにがんばろう！」と挨拶を締めくくった。

○ 提起：連合秋田2020春季生活闘争方針(案)

連合秋田として引き続き、生産性三原則にもとづいた「賃上げ」「働き方の見直し」を求める。また、働き方も含めた「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」に一体的に取り組むことで、秋田県内全体の生産性向上を促し、成果の適正な分配につなげることをめざす。

具体的には、以下の取り組みを展開する。

- ①地場中小を含めた賃金の引き上げ目安10,600円以上の要求
- ②パート・契約・派遣等で働く仲間の労働条件改善
- ③「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し
- ④男女平等の推進
- ⑤春季生活闘争を通じた組織拡大の取り組み

以上の提起を行い、満場の拍手で確認された。

○ 来賓挨拶

黒崎会長の挨拶の後、国民民主党秋田県総支部連合会・藤田幹事長、立憲民主党秋田県連合・小原代表、社会民主党秋田県連合・石田代表、それぞれの政党の代表者よりご挨拶をいただいた。



国民民主党秋田県総支部連合会
藤田幹事長



立憲民主党秋田県連合
小原代表



社会民主党秋田県連合
石田代表

○ 労福事業団体からの挨拶

東北労働金庫秋田県本部・東海林本部長、こくみん共済coop秋田推進本部・羽澤本部長より2020年春季生活闘争に対する激励をいただいた。



東北労働金庫秋田県本部
東海林本部長



こくみん共済coop秋田推進本部
羽澤本部長

○ 議長団

議長団の解任にあたり、お二人の労をねぎらい、満場の拍手が送られた。



自治労・鈴木圭太地方委員（左）
電機連合・山上貴伸地方委員（右）

「働き方改革関連」の学習会を開催します！

○2月27日（木）14：00～16：00

秋田拠点センターアルヴェ4F



参加無料

内 容：「働き方改革関連法」に関わる、同一労働同一賃金、
パワハラ防止法等の改正内容と留意点について

対 象 者：連合秋田四役および執行委員、
構成組織および単組の担当者、地協・地連役員

お問合せ：連合秋田／佐藤伸幸まで（TEL018-833-0505）